



標茶町

発行 標茶町農業委員会
 編集 広報委員会
 川上郡標茶町川上4丁目2番地
 電話 485-2111
 (内線171・172)
 FAX 485-4111

農業委員会だより



第24期農業委員会委員

会長就任にあたり



標茶町農業委員会
 会長
 佐藤 徳市

秋冷の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
 また、日頃より農業委員会の活動に対しましてご理解、ご協力をいただいておりますことに感謝を申し上げます。

この度の改選で地域の推薦を受け町長の任命により、再度委員として選任され委員会の互選で会長職に選任された事に身の引き締まる思いと責任を感じる所でございます。

農業情勢は、TPP交渉、EPA交渉の大枠合意を経て、これからの日本への影響が心配される所であります。

更に今年に入って新型コロナウイルスによる世界経済の悪化で今までのない状況が予想され一刻も早く終息する事を願う所でもあります。

2016年に改正農業委員会法に定める「農地等の利用の最適化の推進」の取り組みは、①担い手への農地の集積集約化、②遊休農地の発生防止解消、③新規就農者の促進、である事から継続的に活動をしていかなければならないと思っております。

また、前回より女性委員が3名になり委員会活動を通じ農業活性化に期待する所です。

最後になりますが、各委員を始め関係機関の協力を頂き本町農業の振興発展に寄与していきたいと思っております。

今後とも農業委員会に対しご理解とご協力をお願い申し上げます。

農業委員会総会は毎月25日に開催を予定しています

■ 許可申請書、農用地利用集積計画の申出、現況証明願書は、毎月10日までに農業委員会に提出してください。



会長職務代理者
森田 享子
(磯分内)
農政部会

ハイ！2期目の森田享子です。世の女性参画の声にのり、標茶の農業委員も3年前からは、3人の女性委員になりました。「女性目線で」……この3年間で感じた事を書きます。

第1に、なんとと言っても「農業者年金」。しっかり女性に伝えたい。平成14年の改定後には、女性農業者がとつても加入しやすくなりました。国民年金だけでは不安です。プラス、少しでも農業者年金があれば、老後の支えになるし、80才以上は丸儲け！稼げる時はしっかり体を動かす、ガツリ積み立て、65才からは、年金を受け取りながら、無理なく、体を動かし、80才以上、健康寿命を保ちましょう。

第2に、ちよつと、語弊があるかもしれませんが、書きます。賃貸借の件ですが、10数年以上借り続け、その土地の買取り価格くらい払い続けていらつしやる方も少なくありません。貸主も生活が有るのは解りますが……道内移住者ならまだしも、道外で農業者でない方の土地も多々有る様です。……どうにかならないものか？と考えさせられます。

第3に、「土地の大切さ」、現在は機械の大型化が進み、バトロールをしていると、狭い場所、機械が回りづらい所は、どうしても刈取が難しい状況になっていますが、開拓者が原生林を倒し、大きな切り株も、ハツパを使って取りのぞき、馬を使ってホコホコの畑にし、種をまき、生活の糧を築いてきました。

どんな狭い所でも、先祖の気持ちが入っていると。有効活用と現況で農地以外の土地はソーラーではなく、木を植えましょう。天からの贈り物を、木はしっかりと受け止め、私達に恵みを与えてくれます。

最後に、地域から最低でも1人の農業委員は必要です。地元であるからこそ、土地の状態を良く知っています。(私は只今学習中)。また周辺の状況も耳に入ってきてやすいです。

是非、地域推薦で後押しをお願いします。以上、3年間宜しくお願ひします。



佐藤 松喜
(虹別)
農政部会

この度、農業委員会委員の改選にあたり選任を受けました。

微力ではありますが農業委員としての使命を果たして参りたいと思います。

TPP・EPA、そしてFTAと農業も、グローバルの流れの中で大きな変化をしています。それに加えてコロナウイルス禍の中で世界的に経済が大きく低迷しております。

今後、生活様式の変化、経済活動のあり方がどうなるのか見通せない中ではありますが、この様な時こそ食料の重要性が見直され、国民理解が進んで欲しいと思います。

農業はなんと言いましても土地が基本であり、農地法により農業者の権利が守られています。

しかし、農業人口の減少や中山間地域の農地の荒廃などは大きな問題であります。国の規制改革会議の中でも企業の農地特措置を全国に展開すべきとの考えが示され、今後企業の農業への参入を加速させようとしております。

農業経営は、決して経済の原理だけでは営める産業ではありません。長い年月の人の努力と知恵、そして自然と向きあひながら作りあげた、循環型の農業です。

一極集中が進む中で地方の社会生活をささえる本町において、生産の拡大が進む中で、新規の後継者や就農者が多数活躍しています。そんな若い方々が希望を持って経営が出来る環境づくりをして行く事が、行政や、JA、農業委員会の方々と協力し本町農業への提言もして行きたいと思ひますので、今後宜しくお願ひ致します。



舟山 珠代
(南標茶)
農政部会

この度、標茶町より第24期農業委員として任命されました南標茶地区の舟山珠代です。平成16年から、標茶町農業の酪農に携わり現在に至ります。

今年、コロナ禍の中、各イベントや研修などが中止になり、活動的に行動する事は出来なかつたのですが、その中でも農地の視察、あつせんなど少しずつではありますが職務を遂行しております。これから先輩の農業委員の方々と共に知識を深めていきたいと思ひます。男性も女性も共に立派なビジネスパートナーとして働く事の出来る社会、標茶町の農業の発展に貢献できるように、まだまだ微力ながら尽力させていただきます。



高橋 政寿
(下御卒別)
農地部会

農業委員改選にあたり今回3期目となります高橋です。

2期6年間の経験があるとはいへ、まだまだ勉強しなければならぬ事が多々御座います。

新人時代の気持ちをお忘れずこれからの3年間頑張りたいと思ひます。

めまろしく変化する酪農情勢ですが、新人委員、ベテラン委員、事務局が一致団結し、さまざまな課題解決に努め、そして農地の番人としての任務をまっとうしたいと思ひます。3年間よろしくお願ひします。



笛木 眞一
(虹別)
農地部会

この度、標茶町農業委員改選に伴い、地元上虹別振興会農地部より推薦をいただき、町より任命されました。委員としては4期目となります。

近年大型作業機による、牧草収穫が中心ですが、私有地と隣接する森林等の枝が伸び過ぎ、牧草収穫に大きな影響を与えている場面や、草地の外周が収穫できない状況など、かなり見受けられます。その事による、中山間地域直接支払制度で補助金、交付金が減収になる状況です。畑の外周をしっかりと、収穫し、効率よく作業をし、収益を上げて頂きたいと思ひます。また、今後も遠隔地農地集約の推進に最善の努力をする覚悟です。



嶋中 勝
(磯分内)
農政部会

今回の標茶町農業委員の改選にあたり、4期目の農業委員を務めさせていただく事になりました。

磯分内、栄地区担当の嶋中と申します。4期目ともなれば「ベテランの域」と言う事になるんでしょうが、いささかさうも行かず、変わつて行く農業情勢や法改正などにとまどう事もあり、あつせんでは未だに悪戦苦闘している様な状態です。

今回の改選で初就任された新人さんも、農業のベテランぞろいで大変活発な意見も増え、私自身も大変勉強になっています。さて、農業情勢の方も相変わらず、高齢化や人材不足、中国や韓国との関係悪化、TPP不

今年に入り、コロナ禍の中で、町内のイベント中止や各関係機関の総会も、書面によるなどコロナ対策が優先された中で、農業委員の改選が行われ、再度委員に任命されました。



佐瀬日出夫
(阿歴内)
農地部会

農業委員会改選に伴い、地元農業法人より推薦をいただき、町より任命され、委員としては2期目となりました。
新型コロナウイルス感染拡大で、消費慎重で価格の低下、バター等の在庫増加、人手不足などにより、農業をとり巻く環境が大変厳しい状況です。微力ではありますが頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。



津野 齊
(阿歴内)
農地部会

参加のアメリカの動向、そして今は何と云って世界的問題の新型コロナウイルスの大流行。この事に関しては、インフルエンザ同様、なくなる事がないのではと言う事から、生活様式や農業経営のコロナウイルスに対する向き合いを考えなければなりません。
農畜産物の価格下落、農作業体系の変化、他産業が農業に与える影響など先の見えない物に常に対応して行かなければなりません。
ただ世界やコロナウイルスに対応して行くのはもちろんですが、我々はまず自分の足元を固めなければなりません。
この事から我々農業委員は一致団結し、JAや町はもとより、他農業関連団体などと連携を図り、標茶町の農業発展のための手助けをして行ければ後に根拠農業、北海道農業の発展へつながって行く事になると信じています。

再度、農業委員を務める事になりました。まずもって、3年間よろしく申し上げます。さて、コロナ禍で、世の中全体が一変して日常、社会生活が、厳しく制限され、大変な時です。経済は止める事なく廻していかなければ成長しません。
そんな中農業も基盤を整えて、足、腰の強い堅実経営を進めていかなければなりません。基礎となるのが、農地の有効活用で、自給飼料の安定生産が必要になります。
これから増々、少子高齢化に伴う、後継者不足、就農者不足で、離農、休農が加速します。



澁谷 洋
(上御卒別)
農地部会

この度の農業委員改選にあたり3期目を務めることとなりました。
前回の改選から、農業委員会等に関する法律の改正により利害関係のない中立委員として2期目となります。中立・公正を旨として、標茶町の基幹産業であります酪農業発展の一助になれるよう努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



熊谷 英二
(開運)
農政部会

本町農業は、法人化や大型経営が進んでおりますが、農地を守る観点から見ると、家族経営の皆さんが、農地を守っていると言っても、過言では無いと思っております。
若い後継者が希望を持って営農が出来るようにこれまでの経験を生かし諸問題解決に努力したいと思っております。
農業者の皆様のご理解とご指導を御願ひ申し上げます。

この度の農業委員改選にあたり、標茶町より



高松俊男
(中御卒別)
農政部会

改選期にあたり2期目の任命をうけ、身の引き締まる思いと責任を感じています。
1期3年間を振り返り、職務の多さ、農地現地調査、農地売買あっせん等。
農地売買あっせんは、3年間で十数件たずさわわり、常に公平・公正に心がけたつもりですが、振り返ると反省する事が多々あります。
どちらにしても農業委員としての信頼がなければ物事がうまく進まない事です。
今後、より一層努力するつもりですので、宜しくお願い致します。
標茶において、クラスター事業も年月を重ね、充実した実績を残してきています。
生産者戸数は減少しても生産量が確保され、今後より一層農地の集約・集積が求められます。
効率の良い農地利用により安定経営、安定生産につながるればと思いい、新たに任命を受けた16名ともに標茶農業発展に努力して行きますのでよろしくお願いいたします。
些細な事でもご相談くださいますようお願いいたします。



渡邊裕義
(磯分内)
農地部会

農業委員として、地域コミュニティを取り、農地の有効利用、集約し、取り組んでまいりました。
町民、農家の安定経営、生活に各関係団体と共に微力ですが頑張っております。
尚、地域の皆様には、御理解のうえ御指導、御協力をよろしく申し上げます。

仕事の内容ですが、農地のあっせん、農地利用集積、現地調査があります。中でも農地パトロールは、農地を守る上で重要な仕事と言えます。



甲斐やす子
(上茶安別)
農政部会

任命され、3期目の農業委員を務めることとなりました。
7月より3年間、農業行政に、心を引き締めて活動していこうと思っております。
今年1月より、コロナウイルスの世界的流行にともなう、人との集合、会議などが制限され、農業委員会活動が大変かと思っております。
特に「担い手」の活動ですが「農業校」など、担い手募集の活動が、困難な年となっております。
しかし、標茶農業の未来のためには、一層力を入れていかなければなりません。
農業委員として、農地行政、担い手募集活動と、課題は山積みですが、町、農協と関係団体等がひとつになって、豊かな標茶農業のために、3年間務めていきます。
地域の皆様のご協力とご理解を、どうぞよろしくお願いいたします。

私は、農業委員として、7期目に入りました。
18年前は、男女共同参画社会という事で、標茶でも農業者ではない女性も、議会が推薦し、農業者は、公選で立候補でした。
男性農業委員の中に女性は2名でした。
3年前からは、農業委員選出が公選から、地域推薦し議会が承認して、町長が任命するという方式になりました。
標茶には、農業委員16名中、3名の女性農業委員がいます。釧路管内では、15名、根釧女性農業委員の会では19名の女性委員が活躍しています。
今年7月は、農業委員の改選がありました。新型コロナウイルスで各総会も書面で決議されて、研修会も無く、顔合わせもしていないのが少し残念なところですが。
標茶町の農業委員会は、毎月1回総会が開催されています。

これからは、農業者年金の加入推進で、各地域の未加入者に対して、将来安定した生活が出る様に呼びかけを行います。
 これからは、女性農業者が、働きやすく、心豊かに暮らしやすい環境でありたいと思いますので、女性が活躍できるための研修会にも是非とも参加したいと思っております。
 この3年間間は、女性だから出来る農業委員として地域の皆さんに支えていただきながら頑張って行きたいと思っております。
 よろしくお願いたします。



平山正志
 (虹別)
 農地部会

今回の農業委員の改選にあたり、地域の推薦をいただき務めさせて頂くこととなりました。
 昨年1月に長年従事してきた搾乳農家を辞め、今は小頭数の肉牛繁殖を行っています。
 時間的余裕もできましたので農業委員を引き受ける決断をいたしました。
 標茶町の基幹産業であります酪農は近年100円を超える高い乳価や個体販売価格の高騰、さらには畜産クラスター事業等の支援もあり急速に施設の整備や近代的な機器の導入が進み順調にきておりましたが、今回のコロナウイルスの出現により今後の消費動向が心配される場所ではあります。
 これからの酪農の維持・発展に向け農地の有効活用を進め、農家戸数が減少することなく地域コミュニティが維持されていきますように、また1期目で微力ではありますが努力していきたいと思っております。



小野寺典男
 (阿歴内)
 農地部会

この度標茶町農業委員改選に当り、標茶町森林組合よりご推薦頂き町長より任命されました。
 農地部会として本町の農林業振興のため、寄与できるよう努めてまいります。

今年度は年明けから世界中が新型コロナウイルスという未知のウイルスの感染が拡大し経済活動が制限されるなど、大きなダメージを受けております。私共農業委員も最善の注意を払いながら活動に当たっている所でございます。
 昨今の農業情勢を見ますと、高齢化また離農等が進む中ではありますが、一方、規模の大型化により日本の食料基地としてその責務を果たしていると思われまします。

しかしながら更なる効率的かつ高度な経営が求められており、農地の集積、交換分合等農地の売買、あつせん等を積極的に進め土地利用の効率化と生産性の向上を図り足腰の強い産業の確立が求められております。

TPPが発動され貿易の自由化が進む中で、いかにコストを下げられるか、いかに良質なものを生産できるかが問われております。
 また経営の大型化に伴い急傾斜地を含む耕作放棄地化しているところも散見されます。
 最近の気象変動に伴い異常な災害も多く発生しており、災害から農地や環境を守る上でも農村の持つ多面的機能を高める必要があり、耕作放棄地や急傾斜地に植林をするなどにより災害を未然に防ぐ事も必要であります。

本町の経済産業界が協力し合い、地域の繋がりを大切に、新規就農者や、既存の農家、高齢者等地域を構成する人々が共に助け合えるようコミュニティの充実を図り魅力ある農村社会を構築するため、行政や農協等関係機関の御理解を頂き、本町農林業の発展の為協力してまいりますのでよろしくお願致します。

農業委員担当地区一覽表

各地域の担当委員をご紹介します。農地等に關すること何かございましたら、農業委員に気軽ににご相談下さい。

担当地区	農業委員名(住所)
磯分内・栄 北標茶・多和	嶋中 勝(磯分内) 渡邊 裕義(磯分内) 森田 享子(磯分内)
虹別・萩野 弥栄	佐藤 松喜(虹別) 笛木 眞一(虹別) 熊谷 英二(開運) 平山 正志(虹別)
阿歴内 塘路・茅沼 五十石 茶安別・雷別 ルルラン	津野 齊(阿歴内) 佐瀬 日出夫(阿歴内) 甲斐 やす子(上茶安別) 小野寺 典男(阿歴内) 佐藤 徳市(下茶安別)
御卒別全域 沼幌・久著呂 コッタロ 厚生・南標茶	舟山 珠代(南標茶) 高橋 政寿(下御卒別) 澁谷 洋(上御卒別) 高松 俊男(中御卒別)

退任された農業委員

この度の農業委員任期満了により7月19日をもって、次の方が退任されました。長い間、大変お疲れ様でした。
 (敬称略)

- 高原 文男(開運)
- 橘 澄子(塘路)
- 大泉 義明(弥栄)
- 平間 清(厚生)
- 類瀬 正幸(上茶安別)

編集後記

農業委員会だより82号をお届けします。
 今号は、今年7月に農業委員の改選が行われ、新たに委員となられた5名と引き続いた委員11名併せて16名が町長より任命されました。
 就任にあたりまして16名の委員のそれぞれの決意などを主に掲載しております。また、それぞれの担当地区も掲載しておりますので農地等に關する事で何かありましたら気軽ににご相談ください。
 今後3年間農業委員として農業を営む農業者のため、懸命に活動してまいりますのでよろしくお願いたします。

(広報委員 熊谷 英二)

